

お客様各位

株式会社サンメディカル技術研究所

C02 コントローラ(CT210)ソフトウェア変更のご案内

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は弊社製品におきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、「C02コントローラ(CT210)」のソフトウェアの変更を実施いたしました。変更内容につきましてご案内差し上げますので、何卒、ご了承賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

謹 白

変更内容

1. アラームの消音ボタンの機能変更

下記表1の対象イベントコードに分類されるアラーム事象が発生しアラーム音が発報した際に、コントローラ上部の消音ボタンを押すことで、新たに操作確認音、アラーム音が発生する事象が発生しない限りアラーム音を消音できる様に改良しました。

例えば、E-30 アラームが発生した場合、消音ボタンを押すと新たなアラーム音(AC/DC アダプタの挿抜やバッテリー切替え等の操作確認音など E-30 アラーム以外も含む)が発生するまで、もしくは血液ポンプの再起動が頻発するまで、消音が継続されます。

なお、消音ボタンでは E-30 アラームをクリアすることはできませんので、消音が解除された場合は E-30 アラーム音が再開します。E-30 アラームを完全にクリアするには、コントローラの蓋を開けてアラームリセットをして頂く必要があります。また、表示パネルへのイベントコードの表示は、アラームリセットボタンで解除するまで継続します。

表1 対象イベントコード

E-01	コントローラの内部通信異常
E-16	電源回路の動作異常による予備回路への切替え発生
E-30	血液ポンプの再起動発生(5分以内に2回以上発生)
E-32	駆動ケーブルの異常
E-33	血液ポンプ駆動基板の異常による予備回路への切替え発生
E-34	システムエラー

2. コントローラの動作安定性を向上させるためのソフトウェアの調整

コントローラの使用条件や動作タイミングによって、過敏な判定を行っていた事象に対しソフトウェアを修正し、適正化いたしました。

- (1) AC/DCアダプタの挿抜操作がないのに、挿抜の確認音が鳴り、コントローラに挿抜が記録されてしまうことに対し、ソフトウェア上の確認条件の見直しを行いました。
- (2) 使用中のバッテリー残量が低下したときに、別のバッテリーの残量が十分にあるのにそちらに切り換わらず非常用バッテリー駆動になる事象に対し、バッテリー残量の判定条件の見直しを行いました。

- (3) E-42(クールシールポンプスピード上限異常)アラームの発生事由が連続していないにもかかわらず、アラームが発生する事象に対し、確認条件の見直しを行いました。

対象製品

カタログ番号 (ユニットコード)	製品名	JANコード	変更開始
CT210	コントローラ	4562272470487	2013年7月18日出荷分より※

※変更品の識別として、製品と外箱にソフトウェアの Ver 番号を明記したシールを貼り付けております。



以上

[お問い合わせ先]

株式会社サンメディカル技術研究所 渉外チーム

TEL:0266-54-1900(代) E-mail:tech@evaheart.co.jp